

スコラ・ポリフォニカ名古屋

第3回演奏会・パレストリーナ生誕500年記念



2025年11月3日

月祝

開演 15:00 開場 14:30

会場 瑞寶山 秀葉院 大ホール(本堂) 名古屋市港区作倉町2-46

地下鉄名港線「港区役所」駅1番出口またはエレベーターより東へ徒歩8分
市バス金山25系統、または名港16系統「港楽町」下車すぐ
無料駐車場あり

演奏曲

グレゴリオ聖歌

聖ペトロ司教座の祝日のミサ固有唱

ジョヴァンニ・ピエルルイージ・ダ・パレストリーナ (1525/26-1594) Giovanni Pierluigi da Palestrina

ミサ《キリストの永遠の賜物》Missa Aeterna Christi munera

モテット「あなたはペトロ」Tu es Petrus

モテット「谷川の水をもとめる鹿のように」Sicut Cervus

ほか



チケット料金 2,000円 (当日精算) 全席自由

左のQRコードのご予約フォーム、
またはお電話かメールにてお申込みください。

電話：090-7859-7886 (福本)

メール：schopoly.n@gmail.com (スコラ・ポリフォニカ名古屋)

主催：スコラ・ポリフォニカ名古屋 後援：名古屋バロック音楽協会、名古屋音楽大学

お寺で聴く、ルネサンス音楽の響き



今年生誕500年を迎えたパレストリーナ(1525頃-1594)は、生涯にわたり104ものミサ曲を作曲したという。その中においてミサ《キリストの永遠の賜物》Missa Aeterna Christi muneraは、同名のイムヌス(賛歌)の旋律を素材としたパラフレーズ・ミサ曲で、パレストリーナを象徴する親しみやすい名曲である。この度の演奏会は、グレゴリオ聖歌を交えて聖ペトロ司教座の祝日のミサ形式とした。それに伴い、終盤にはモテット Tu es Petrus 《あなたはペトロ》を、名古屋で行われているフォンス・フローリス古楽院主催のルネサンス音楽講座の受講者も交えてお届けする。

記念すべき年に、立派な本堂を備える曹洞宗秀葉院とご縁を持ち感慨深い。当時の様式に則ったキリスト教音楽を、清浄な寺院で心ゆくまでお楽しみいただきたい。

演奏 スコラ・ポリフォニカ名古屋 Schola Polyphonica Nagoya

花井哲郎氏の指導のもと、グレゴリオ聖歌および15-16世紀ルネサンス時代のポリフォニー音楽を当時の楽譜(写本)で歌うアンサンブルグループ。2017年発足。毎年東京での合同発表会に参加。2022年と2024年には単独演奏会を開催。合唱経験年数を問わず団員募集中、見学は随時。活動の様子や演奏会の最新情報はSNS(X、Facebook)にて発信中。
(「スコラ・ポリフォニカ名古屋」で検索)



X (旧Twitter)

https://x.com/schopoly_n



Facebook

<https://www.facebook.com/schopoly>

指導 花井哲郎 Tetsuro Hanai

古楽演奏家、教会音楽家。1996年以来「ヴォーカル・アンサンブル・カペラ」音楽監督としてグレゴリオ聖歌・ルネサンス音楽の演奏を続ける。ジョスカン・デ・プレのミサ曲全集CDシリーズを好評リリース中。またフランス・バロックの宗教音楽を専門とする合唱団フォンス・フローリスをはじめ、様々な古楽アンサンブルを指揮・指導する。フォンス・フローリス古楽院院長、元・国立音楽大学講師。



会場

瑞寶山 秀葉院 大ホール

名古屋市港区作倉町2-46

◆電車

地下鉄名港線「港区役所」駅
1番出口またはエレベーターより
東へ徒歩8分

◆バス

市バス金山25系統、または
名港16系統「港楽町」下車すぐ

無料駐車場あり

